

自衛隊配備ストップ!

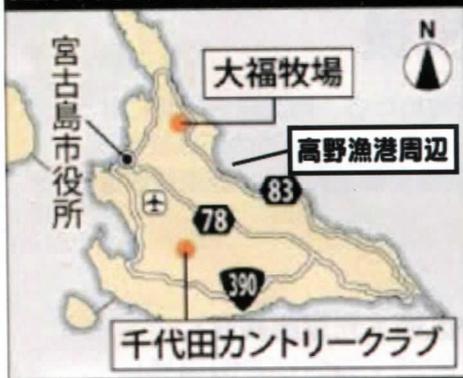
軍事の島より観光の島へ

平和な島に、ミサイル部隊はいりません

防衛副大臣が宮古島を訪れ、市長に対艦、対空ミサイル部隊などを配備することを伝えました。将来に、戦争の火種を残す宮古島にはなりません。

やって来るのは日本の「海兵隊」 **水陸機動団**

陸自警備部隊配備候補地



800人の部隊を大福牧場と千代田カントリークラブ周辺への配備計画とともに、高野漁港周辺を着上陸訓練場として整備することも検討されています。

訓練に来るのは、日本版海兵隊と言われる水陸機動団です。同部隊は米海兵隊から訓練を受け、装備も同じ“殴りこみ部隊”です。

オスプレイ、強襲揚陸艦・・・
だまっていると軍事の島に

沖縄の自衛隊基地は、米軍基地より多い39施設となり、どんどん増強されています。

島嶼防衛でも「尖閣有事」を口実に、F15戦闘機も20機から40機に増やし、オスプレイ配備や強襲揚陸艦の配備も検討されています。

自衛隊で栄えたまちはありません

みんなでつくる **誇りある宮古島を**

ミサイル部隊の配置という重大な問題が、住民への説明もなくすすめられようとしています。軍隊で平和を守ることはできません。

島の活性化どころか、軍事的緊張を高めては観光もだめになってしまいます。軍隊で栄えたまちもありません。

候補地には命の水源 貴重な文化財、豊かな自然が

自衛隊の訓練場や、宿舍が予定されている千代田カントリークラブは、21万㎡の広大な面積。

市は、防衛省に「すべて取得してほしい。使用方法は任せる」と、働きかけていますが、県立公園予定地に軍事基地の配備は許されません。

大福牧場一帯も広大な自然が広がる地域で、貴重な動植物が生息し、市民の命の水源地域。汚染も心配されます。

着上陸訓練場を検討



市長と議会は配備計画の全容を 国に求め、市民に明らかにせよ

防衛省は、来年度には用地取得費数十億円を計上する予定で、市長自ら千代田カントリークラブの売り込みを国に申し入れたとの報道もあります。市の将来を左右する重大問題を市民にきちんと説明すべきです。

特定企業との利権がらみも

部隊配備予定の予定候補地は、市内特定企業の所有。利権がらみで宮古を軍事の島にはなりません。

未来の子、孫に渡そう
基地のない平和な宮古島

発行：止めよう「自衛隊配備」
宮古郡民の会
連絡先：090-9784-1545(清水)
090-9785-8977(砂川)

「戦争する国づくり」ノー

宮古島から平和の声大きく



市民の知らない間に 2009 年に航空自衛隊宮古島分屯基地内に建設された巨大なレーダー施設。今も施設増強が続いています。



アメリカの駆逐艦や、強襲揚陸艦などと行動を共にする自衛艦(本島・ホワイトビーチ)

安倍政権の暴走のもとで 自衛隊が海外でも戦争できる軍隊に

安倍政権は、海外にまで出かけて行って戦争ができる「戦争法」を力づくでおしとうそうとしています。戦後 70 年、日本は憲法のもとで戦争を仕掛けることはありませんでした。自衛隊配備も「戦争法」と一体のもので、軍事的緊張と戦争の火種を持ち込むことは許されません。

アメリカの戦争を いつでも、どこでも支援

アメリカが世界のどこであれ戦争を始めたら、自衛隊も一緒になって米軍とともに「殺し、殺される」戦争に参加するというのが戦争法。

日本が攻撃されていなくても、集団的自衛権を発動し、自衛隊が海外での武力行使にのりだします。

自民党重鎮も安倍首相を批判

「死んでも死に切れない」(野中広務・元官房長官)、

「恐ろしい国になっている」(古賀誠・元自民党幹事長)。

24日放送のTBS系「時事放談」

3万の日本軍が支配した島 犠牲者の多くが餓死…

再び戦さの島にするな！

沖縄戦では、宮古島には 3 万の日本兵が常駐し、3 つの飛行場が置かれていました。5 千人余りの住民、軍人が死亡しましたが、その多くが食料不足による飢餓やマラリアなどによるものでした。

「軍隊では住民を守れない」「宮古島を再び戦の島にしてはならない」というのが歴史から学んだ教訓ではないでしょうか。



領土問題は、軍事でなく 対話で解決を

元副市長
下地 学



ミサイル部隊の配備や、水陸機動団の配備は、いたずらに緊張を激化させ、宮古島の平和と平穏な暮らしが脅かされてしまいます。

宮古海峡の公海を通航する他国の艦船に武力による威嚇を加えれば、一触即発の事態となり、宮古島が標的とされかねません。

海外からの観光客は、9 割が台湾、韓国、中国からです。軍事的緊張が高まれば観光もだめになってしまいます。

憲法 9 条を生かした 平和なまちづくりを

みやこ九条の会
仲宗根将二 共同代表

宮古島に必要なのは、軍隊ではなく憲法を生かしたまちづくりです。

憲法のおかげで日本はどここの国とも戦争をしませんでした。安倍政権はその憲法を壊し、戦争する国づくりをすすめています。

いまこそ、憲法 9 条を守り、平和な島を次の世代にバトンタッチすることが大事になっているときはありません。

